

現代ペルシア語のカナ表記表 注1

文字	音節末	注2													
'alef	/ʔ/	—	/ʔa/	ア	/ʔi/	イー	/ʔu/	ウー	/ʔe/	エ	/ʔo/	オ	/ʔā/	アー	
be	/b/	ブ	/ba/	バ	/bi/	ビー	/bu/	ブー	/be/	ベ	/bo/	ボ	/bā/	バー	
pe	/p/	プ	/pa/	パ	/pi/	ピー	/pu/	プー	/pe/	ペ	/po/	ポ	/pā/	パー	
te	/t/	トゥ	注3	/ta/	タ	/ti/	ティー	/tu/	トゥー	/te/	テ	/to/	ト	/tā/	ター
se	/s/	ス		/sa/	サ	/si/	スィー	/su/	スー	/se/	セ	/so/	ソ	/sā/	サー
jim	/j/	ジュ		/ja/	ジャ	/ji/	ジィー	/ju/	ジュー	/je/	ジェ	/jo/	ジョ	/jā/	ジャー
che	/č/	チュ		/ča/	チャ	/či/	チィー	/ču/	チュー	/če/	チェ	/čo/	チョ	/čā/	チャー
he	/h/	フ	注4	/ha/	ハ	/hi/	ヒィー	/hu/	フー	/he/	ヘ	/ho/	ホ	/hā/	ハー
khe	/x/	フ		/xa/	ハ	/xi/	ヒィー	/xu/	フー	/xe/	ヘ	/xo/	ホ	/xā/	ハー
dāl	/d/	ドウ		/da/	ダ	/di/	ディィー	/du/	ドゥー	/de/	デ	/do/	ド	/dā/	ダー
zāl	/z/	ズ		/za/	ザ	/zi/	ズィー	/zu/	ズー	/ze/	ゼ	/zo/	ゾ	/zā/	ザー
re	/r/	ル		/ra/	ラ	/ri/	リィー	/ru/	ルー	/re/	レ	/ro/	ロ	/rā/	ラー
ze	/z/	ズ		/za/	ザ	/zi/	ズィー	/zu/	ズー	/ze/	ゼ	/zo/	ゾ	/zā/	ザー
zhe	/ž/	ジュ		/ža/	ジャ	/ži/	ジィー	/žu/	ジュー	/že/	ジェ	/žo/	ジョ	/žā/	ジャー
sin	/s/	ス		/sa/	サ	/si/	スィー	/su/	スー	/se/	セ	/so/	ソ	/sā/	サー
shin	/š/	シュ		/ša/	シャ	/ši/	シィー	/šu/	シュー	/še/	シェ	/šo/	ショ	/šā/	シャー
sād	/s/	ス		/sa/	サ	/si/	スィー	/su/	スー	/se/	セ	/so/	ソ	/sā/	サー
zād	/z/	ズ		/za/	ザ	/zi/	ズィー	/zu/	ズー	/ze/	ゼ	/zo/	ゾ	/zā/	ザー
tā	/t/	トゥ		/ta/	タ	/ti/	ティー	/tu/	トゥー	/te/	テ	/to/	ト	/tā/	ター
zā	/z/	ズ		/za/	ザ	/zi/	ズィー	/zu/	ズー	/ze/	ゼ	/zo/	ゾ	/zā/	ザー
'eyn	/ʔ/	—		/ʔa/	ア	/ʔi/	イー	/ʔu/	ウー	/ʔe/	エ	/ʔo/	オ	/ʔā/	アー
gheyn	/q/	グ	注5	/qa/	ガ	/qi/	ギィー	/qu/	グー	/qe/	ゲ	/qo/	ゴ	/qā/	ガー
fe	/f/	フ	注6	/fa/	ファ	/fi/	フィィー	/fu/	フー	/fe/	フェ	/fo/	フォ	/fā/	ファー
qāf	/q/	グ	注5	/qa/	ガ	/qi/	ギィー	/qu/	グー	/qe/	ゲ	/qo/	ゴ	/qā/	ガー
kāf	/k/	ク		/ka/	キャ	/ki/	キィー	/ku/	クー	/ke/	ケ	/ko/	コ	/kā/	カー
gāf	/g/	グ		/ga/	ギャ	/gi/	ギィー	/gu/	グー	/ge/	ゲ	/go/	ゴ	/gā/	ガー

lām	/l/	ル	/la/	ラ	/li/	リー	/lu/	ルー	/le/	レ	/lo/	ロ	/lā/	ラー
mim	/m/	ム 注7	/ma/	マ	/mi/	ミー	/mu/	ムー	/me/	メ	/mo/	モ	/mā/	マー
nun	/n/	ン	/na/	ナ	/ni/	ニー	/nu/	ヌー	/ne/	ネ	/no/	ノ	/nā/	ナー
vāv	/v/	ヴ	/va/	ヴァ	/vi/	ヴィー	/vu/	ヴー	/ve/	ヴェ	/vo/	ヴォ	/vā/	ヴァー
he	/h/	フ 注4	/ha/	ハ	/hi/	ヒー	/hu/	フー	/he/	ヘ	/ho/	ホ	/hā/	ハー
ye	/y/	イ	/ya/	ヤ	/yi/	イー	/yu/	ユー	/ye/	イエ	/yo/	ヨ	/yā/	ヤー

注1 本表は、上岡弘二・吉枝聡子「現代ペルシア語の音とカナ表記」『アジア・アフリカ言語文化研究』60、pp.169-235 にもとづいて作成した。

注2 母音のカナ表記は以下のとおりである。⇒(上記論文での参照箇所)3

/a/	ア	/ā/	アー	/ey/	エイ
/e/	エ	/i/	イー	/ow/	オウ
/o/	オ	/u/	ウー	/ay/	アイ

注3 トウ、ドウ、チュ、ジュの語末の小文字の発音に注意。また、ムハンマド(ムハンマドウ)、バールチ(バールチュ)などの固有名詞に使用することには抵抗感もある。⇒22(1)(2)

注4 /h/の表記について⇒9. 1. /22(6)

①子音の直後の語末・音節末の/h/は「フ」と表記する。

②それ以外の語末の/h/と/VhC/の環境の/h/は、ハ行の小文字を使用することが望ましい。例: deh→デフ

③安定母音がかかわる環境の/h/は同じくハ行の小文字を使用、もしくは表記しない。例: kuh→クーフ(クー)

注5 ただし、無声子音の直前の/q/は「ク」と表記する。例: naqše→ナクシェ ⇒5. 3. /22(3)

注6 ただし、現在の「外来語の表記」では「フウ」は使用できないので、「外来語の表記」の範囲内では/fu/を「フー」と表記することになる。⇒9. 2.

注7 ただし、語末・音節末に二重子音/mm/として出るときは「ンム」と表記する。例: 'āmm→アーンム ⇒10

人名、複合語、連語の表記 ⇒23

1) 人名

名と姓の間に<・>を入れる。また、名や姓が複合語の場合、複合語の部分に半角の等号<=>を用いる。

例 /mohammad xātami/ モハンマド・ハータミー～モハンマドウ・ハータミー

/ʿaliʿakbar rafsanjāni/ アリー=アクバル・ラフサンジャーニー

/qolāmrezā taxti/ ゴラーム=レザー・タフティ

/ǧalāl ʿāleʿahmad/ ジャラール・アーレ=アフマド

2) 複合語

完全に複合語となっているものは続けて表記する。

例 /nowruz/ ノウルーズ

/xošnevisi/ ホシュネヴィースィー

ただし、その構成要素を明らかにするような表記法をとる場合は半角の等号<=>を用いる。

例 /ʿarusake-dar-parde/ アルーサケ=ダル=パルデ

3) 連語

各語の間に<・>を入れる。

例 /ǧomhuriye ʿeslamiye ʿirān/ ジョムフーリーイェ・エスラーミーイェ・イーラーン

同格的な称号も同様。

例 /ʿemām xomeyni/ エマーム・ホメイニー

ただし、後置される称号で名の不可分な一部をなすものは、半角の等号<=>でつなぐのがよい。

例 /kučekxān/ クーチェク=ハーン